

平成23年度第1回経営協議会議事要録

- 1 日 時 平成23年5月30日（月） 14：15～16：15
- 2 場 所 ホテルアソシア豊橋 5階「チェリールーム」
- 3 出席者 議長 学長
阿部委員，高嶋委員，林委員，武藤委員，稲垣委員，神野委員，辻 委員，菊池委員
- 4 列席者 水谷監事，石川監事，神野特別顧問

5 議 題

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の交代について
- (2) 業務達成基準適用業務の実施計画の変更等について
- (3) 規則の一部改正について
 - ア 国立大学法人豊橋技術科学大学非常勤職員就業規則の一部改正について
 - イ 国立大学法人豊橋技術科学大学施設有効利用に関する規則の一部改正について

[報告事項]

- (1) 平成23年度監事監査計画について
- (2) 第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について
- (3) 平成23年度豊橋技術科学大学における公的研究費の不正防止計画について
- (4) 平成22事業年度の決算状況及び平成23年度予算について
- (5) 平成22年度資金運用実績について
- (6) 平成23事業年度長期借入金償還計画の認可及び資金収支の状況（学生宿舍新築に係る長期借入金）について
- (7) 牛川宿舍利用の状況について
- (8) その他
 - ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について
 - イ 豊橋技術科学大学第3年次特別推薦入試制度について
 - ウ 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）に対する本学の対応状況について
 - エ 学長候補者選考実施計画について
 - オ 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

6 議 事

議事に先立ち，新たに委員となった高嶋委員の紹介があり，引き続き，平成22年度第5回，第6回議事要録(案)について，原案どおり確認された。
(◎は意見・質問等，→は法人の回答を示す。)

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の交代について
学長から，資料「審議1」に基づき，今泉委員辞任に伴う後任者として，高嶋委員を学長選考会議委員の選出することについて説明があり，審議の結果，承認された。
- (2) 業務達成基準適用業務の実施計画の変更等について
辻理事・事務局長から，資料「審議2」に基づき，業務達成基準適用業務の実施計画の変更等について説明があり，審議の結果，承認された。
- (3) 規則の一部改正について
 - ア 国立大学法人豊橋技術科学大学非常勤職員就業規則の一部改正について
辻理事・事務局長から，資料「審議3-1」に基づき，国立大学法人豊橋技術科学大学非常勤職員就業規則の一部改正について説明があり，審議の結果，承認され，役員会に付議することとされた。
 - イ 国立大学法人豊橋技術科学大学施設有効利用に関する規則の一部改正について
稲垣理事・副学長から，資料「審議3-2」に基づき，国立大学法人豊橋技術科学大学施設有効利用に関する規則の一部改正について説明があり，審議の結果，承認された。

- ◎施設有効利用に取組体制はよいが、仕組み、手続きが複雑に感じる。柔軟な姿勢で運用して欲しい。
→状況に応じて、柔軟に運用していく予定である。
- ◎課金にあたっては、共有部分等の仕分けは施しているのか。
→施している。

[報告事項]

(1) 平成23年度監事監査計画について

学長から、資料「報告1」に基づき、平成23年度監事監査計画について、国立大学法人豊橋技術科学大学監事監査規程第6条の規定に基づき、監事により作成され、提出された旨報告があった。引き続き、監事から監査計画の概要及び監査の現状について、説明があった。

- ◎監事の任命権者は、誰か。
→文部科学大臣が任命権者です。
- ◎それであれば、監事は学長の他に文部科学大臣にも監査について進言できるのではないか。
- ◎監査対象としては、教育研究関係も例外ではない。また、法人化後の事務等は繁雑になっているようでもあり、改善できないか。
→学長等とは機会を設けて意見交換をするなど、進言はしている。
→監事は国立大学法人の業務を監査することになっているが、決して学長等と敵対関係にあるわけではなく、適切な関係を維持しつつ、引き続き、監査を行っていききたい。
→例えば、企業会計とかけ離れている国立大学法人の会計基準の見直しなど、国立大学法人全体に関わるものは、監事で構成する監事協議会を通じて、文部科学省に進言するようにしている。
→事務の効率化等については、引き続き、見直していききたい。

- ◎個別の案件になるが、高等専門学校出身学生を主に受け入れているという観点で学生支援の分析等を行うことも必要ではないか。
→高等専門学校出身学生に特化したものではないが、監事からの進言等も踏まえ常駐のカウンセラーを置くなど、今年度、学生相談体制を見直している。引き続き、学生相談内容の分析等を行い、支援の充実を図りたい。

(2) 第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について

菊池副学長から、資料「報告2」に基づき、第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について、報告があった。

- ◎資料中<特記すべき点>の(優れた点)と(特色ある点)の違いは何か。
→言葉どおりの評価でとらえていいのではないか。
- ◎この評価方法では差がつかなくなる恐れがあり、国立大学法人評価委員会等に対して、進言してもよいのではないか。
→評価結果の差がつかなくなる傾向になりつつあるのは感じている。

(3) 平成23年度豊橋技術科学大学における公的研究費の不正防止計画について

稲垣理事・副学長から、資料「報告3」に基づき、平成23年度豊橋技術科学大学における公的研究費の不正防止計画について、報告があった。

- ◎公的研究費の不正等は生じたか
→問題となるようなことは起きていない。

(4) 平成22事業年度の決算状況及び平成23年度予算について

辻理事・事務局長から、資料「報告4-1」及び「報告4-2」に基づき、平成22事業年度の決算状況及び平成23年度予算について、報告があった。

なお、平成22事業年度決算等の詳細については、次回経営協議会にて行う旨説明があった。

◎今、話題に上がっている国家公務員の給与削減に対しては、どのように対応していくのか、運営費交付金に影響があるのではないか

→運営費交付金は、渡しきり予算であり、給与を削減した場合に、どのような形で復興の財源に充てられるのか見えない状況であり、今後、政府の方針、他大学の状況等を見極めた上で、慎重に対応したいと考えている。

(5) 平成22年度資金運用実績について

辻理事・事務局長から、資料「報告5」に基づき、平成22年度における定期預金及び有価証券による資金運用の実績及び運用益減の理由等について、報告があった。

(6) 平成23事業年度長期借入金償還計画の認可及び資金収支の状況（学生宿舍新築に係る長期借入金）について

辻理事・事務局長から、資料「報告6」に基づき、平成23事業年度長期借入金償還計画に係る文部科学大臣の認可及び学生寄宿舍新築に係る長期借入金の資金収支の状況について、報告があった。

(7) 牛川宿舍利用の状況について

辻理事・事務局長から、資料「報告7」に基づき、不動産会社と管理業務委託契約を締結し、募集していた牛川宿舍1件について、入居者が決定した旨報告があった。

(8) その他

ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について

研究協力課長から、資料「報告8-1」に基づき、平成22年度の外部資金（共同研究、受託研究、寄附金）受入状況及び科学研究費補助金採択状況並びに平成23年度科学研究費補助金内定状況について、報告があった。

イ 豊橋技術科学大学第3年次特別推薦入試制度について

学長から、資料「報告8-2」に基づき、新たに導入した第3年次特別推薦入試制度の概要及び志願者状況について、報告があった。

ウ 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）に対する本学の対応状況について

部長から、資料「報告8-3」に基づき、東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）に対する本学の対応状況について、報告があった。

また、林委員（国立高等専門学校機構理事長）から、高等専門学校に対する物資の支援及び義援金寄付に対する本学への謝辞並びに国立高等専門学校機構が募集している義援金及び被災した各高等専門学校等への援助の状況について、報告があった。

エ 学長候補者選考実施計画について

稲垣理事・副学長から、資料「報告8-4」に基づき、3月の持回りによる学長選考会議にて承認された学長候補者選考実施計画について、報告があった。

オ 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

学長から、資料「参考」に基づき、平成23年3月20日から5月25日までの本学関係新聞記事について、説明があった。

以 上